

さいたま市議会議員

阪本 かつみ



市議会レポート 2022.12月号

【編集・発行】 民主改革さいたま市議団 阪本 かつみ

さいたま市議会 12月定例会が開会しました！

さいたま市議会 12月定例会は 11月31日から 12月23日までの 24日間の日程で開会されています。

私こと阪本克己は、12月1日をもって さいたま市議会 議長を退任することになりました。これまで、ご支援ご協力をいただきました皆様方に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。今後は一議員としてさいたま市発展のため、桜区の課題解決のために全力で働いてまいりますので、引き続きのご支援ご協力をお願いいたします。

さて、今議会に市長より提出された議案は、予算議案として一般会計補正予算が1件、特別会計補正予算が1件、企業会計補正予算が2件、個人情報保護に関する条例改正など条例議案が10件、各種施設の管理を指定管理者に行わせるための議案など一般議案が24件、道路議案が2件、人事議案が7件、合計47件です。

あわせて、議員提出議案として各区の選出する議員数を緑区1減、桜区1増とする条例案が提出されることとなりました。

この議案にもしっかりと桜区選出議員として向き合っております。



さいたま市議会議員
阪本かつみ

補正予算の概要

- ・持続可能で魅力ある都市農業の確立
 - 1) 農業交流施設の整備に向けて、施設管理制度による事業者の公募、選定の準備を行う
 - 2) ナラ菌による被害拡大を防ぐため、防除対策に係る経費を補助する
- ・デジタルインフラの整備の推進
 - 1) 生活保護受給者の利便性の向上のため、システムを改修する
 - 2) 統合基盤システム等で使用するハードウェア機器の調達の前倒しを実施する
- ・その他
 - 1) 公共工事の施工時期等の平準化のため、債務負担行為の設定を行う
 - 2) 令和5年度以降の指定管理者の指定に伴い、債務負担行為の設定を行う

阪本かつみ 事務所

〒338-0836 さいたま市桜区町谷 3-24-15 1F TEL 048-710-4022 FAX 048-710-4023

E-mail: sakamoto-k@kfx.biglobe.ne.jp



阪本かつみオフィシャル web サイト

<http://sakamoto-katsumi.net>

さいたまスポーツシュール ～桜区をスポーツ「する場」「学ぶ場」に～

さいたま市には都市機能や既存のスポーツ施設が充実していることから、その施設を中心として市内の宿泊・飲食・研修施設等をネットワーク化で結ぶ「ネットワーク型スポーツシュール」の整備を進めています。スポーツを「する場」「学ぶ場」として、企業・大学・団体等が持つ最新の知見や技術を活用した実証実験など、新たなスポーツ産業の成長の場とすることで、さいたま市及び桜区の発展に繋げてまいります。

1. スポーツ人材の育成

民間力を活用し、子どもたちを中心とした「未来のスポーツ人材」を育成することで、将来のスポーツ振興の担い手を確保します。

2. 持続可能なスポーツ環境の整備

あらゆる既存の民間施設の活用や、民間力を最大限に活用したスポーツ施設等の整備をすることで、持続可能なスポーツ環境を整備します。

3. スポーツビジネス・スポーツ産業の創出・活性化

国のスポーツ産業化の動きと連携し、最新の技術を活かした新たなスポーツビジネス・産業の創出・活性化の支援等を行うことで、将来に渡る持続的なスポーツ振興の原動力を創出します。

2018年 ドイツ視察を踏まえて様々な提案を一般質問で行った！

アルメレ才能育成ナレッジセンター

子どもたちの運動能力の低下が背景にある中、ここでは、子どもたちの運動機会を増やし、運動能力を高めるとともに、遊びながら子供たちの運動適性を把握し、科学的・先進的なプログラムを有して才能を伸ばす取り組みを行っている。あわせて、指導者の育成も行っている。

ロッテルダムトップスポーツ

さいたま市のスポーツコミッションも手本としているスポーツコミッション組織で、年間予算は3億6千万円。予算の約70%は市の助成金とオランダオリンピック委員会からで、残りの30%がスポンサー収入で賄われている。

ここでは、経済的、社会的波及効果を上げるためのイベントの誘致やスポーツ組織への支援、エリートアスリートの支援、育成を行っている。

デュイスブルクのスポーツシュール

森に囲まれた200haの敷地に天然芝サッカーグラウンド6面をはじめ複数の屋内施設を有し、施設中央部に建つ16階建てのタワーは宿泊・研修施設にもなっている。

トップ選手のトレーニングセンター機能のほか、指導者・審判育成なども行う。また、レベルを問わず海外からのチームの受け入れも積極的に行う。

バイエルン州のスポーツシュール

バイエルン州スポーツ協会とサッカー協会が国の支援を受け1994年に開校。天然芝サッカーグラウンド4面、人工芝1面、クレーコートグラウンド2面の他、屋内スポーツ施設も充実している。もちろん宿泊施設やセミナールームも完備していて、50種目ものスポーツに対応している。

さいたま市におけるスポーツシュールはどのようなものか？